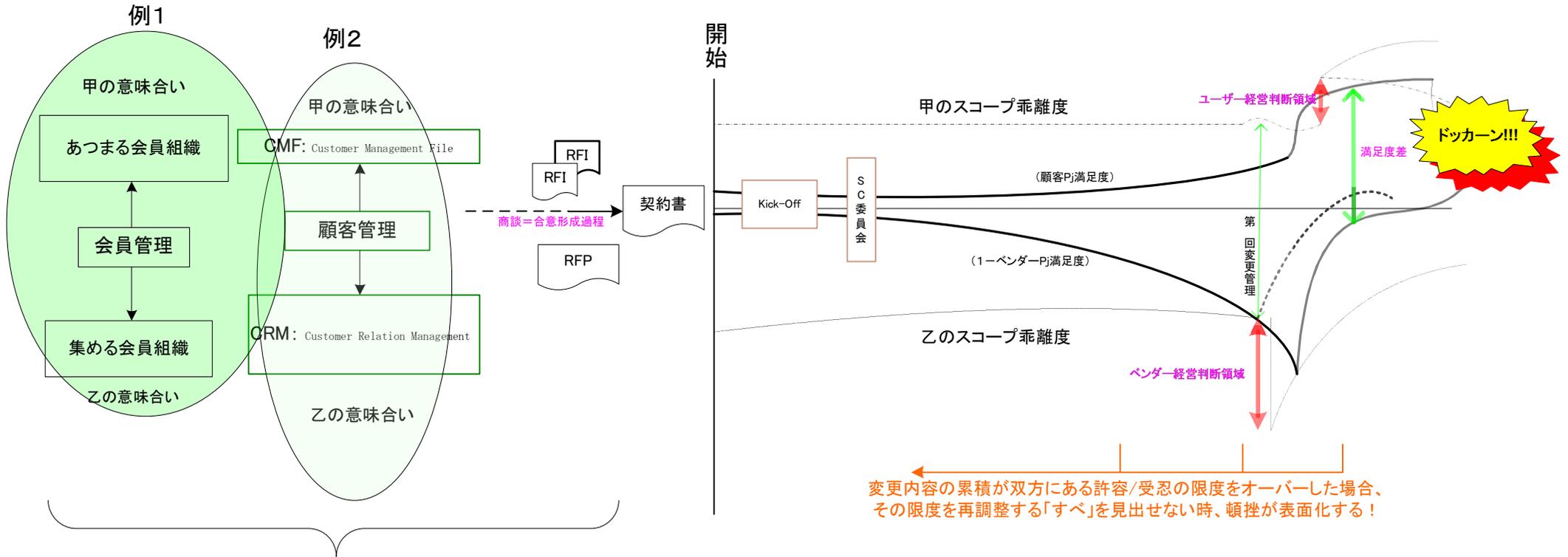




原因は、超上流といわれる源流に「システム・デザイン」の異夢があった！

(Designing Concept:用語の意味合いが異なっていた例)



スコープ形成には、複雑な背景・組織文化をもつ問題が多い。
本質的なコミュニケーション齟齬を文書化で発見する事は至難の業である。

SGI、JUAS報告では、成功プロジェクトは30%である！

特徴：

- ※1 純新規業務のIT化は少ない。
- ※2 既存業務長の期運用で「ブラックボックス」化している案件のIT化
(業務アプリケーションのデザインが出来ていない)
- ※3 デザイン不足領域を要求定義、要件定義の技法に解決を求めている。